

ICT活用で体育授業の運動量は減る？増える？

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬

学期の途中からですが、紙媒体の学習カードを取りやめタブレット端末の活用を続けました。

戻る	提出箱	6/28 ダンス自己評価	画面配信
2021年7月6日 締切	7/6 笑顔	6/28 8:52	6/28 8:52
2021年7月2日 締切	7/2 中間発表会 授業参観	6/28 8:53	6/28 8:53
2021年6月30日 締切	6/30 ふりかえり 発表会前	6/28 8:53	6/28 8:53
2021年6月29日 締切	6/29 ふりかえり	6/28 8:53	6/28 8:54
2021年6月28日 締切	6/28 ダンス自己評価	×	×
2021年6月23日 締切	6/23 6年		

最初は黄色ばかり

提出するテキストは授業のめあてに応じて自己評価

- ピンク・・・できた
- 黄色・・・どちらかというできた
- 水色・・・できなかった

戻る	提出箱	6/30 ふりかえり 発表会前	画面配信
2021年7月6日 締切	7/6 笑顔	6/30 10:07	6/30 10:07
2021年7月2日 締切	7/2 中間発表会 授業参観	6/30 10:08	6/30 10:09
2021年6月30日 締切	6/30 ふりかえり 発表会前	6/30 10:09	6/30 10:09
2021年6月29日 締切	6/29 ふりかえり	6/30 10:09	6/30 10:10
2021年6月28日 締切	6/28 ダンス自己評価	6/30 10:10	×
2021年6月23日 締切	6/23 6年		

単元を通してめあてに対する自己評価もよくなってきました。

戻る	提出箱	7/9 最後の振り返り	画面配信
2021年7月14日 締切	7/13 最終発表会を終えて	7/9 13:57	7/9 13:58
2021年7月9日 締切	7/9 最後の振り返り	7/9 13:57	7/9 13:58
2021年7月6日 締切	7/6 笑顔	7/9 13:58	7/9 13:58
2021年7月2日 締切	7/2 中間発表会 授業参観	7/9 13:59	7/9 14:00
2021年6月30日 締切	6/30 ふりかえり 発表会前	7/9 14:01	7/9 14:01
2021年6月29日 締切	6/29 ふりかえり		
2021年6月28日 締切	6/28 ダンス自己評価		
2021年6月28日 締切	6/28 ふりかえり		

そして、単元の終盤

私は今日は29回おどました。すごきつがたけどもうわかることがないじしんがあるので次が楽しめて。

29回踊ったということは、45分の中で30分も踊ったということになります。

ダンス発表会前、**体育館はすごい熱気に包まれていました。**



**とにかく踊りまくる子どもたち。
タブレット端末は、学びのよき伴奏者に！**



タブレット端末は

- 音楽プレーヤー
- 再生用のディスプレイ
- 自分たちの動きを確認する鏡
- 自分たちで踊りを編集する記録媒体

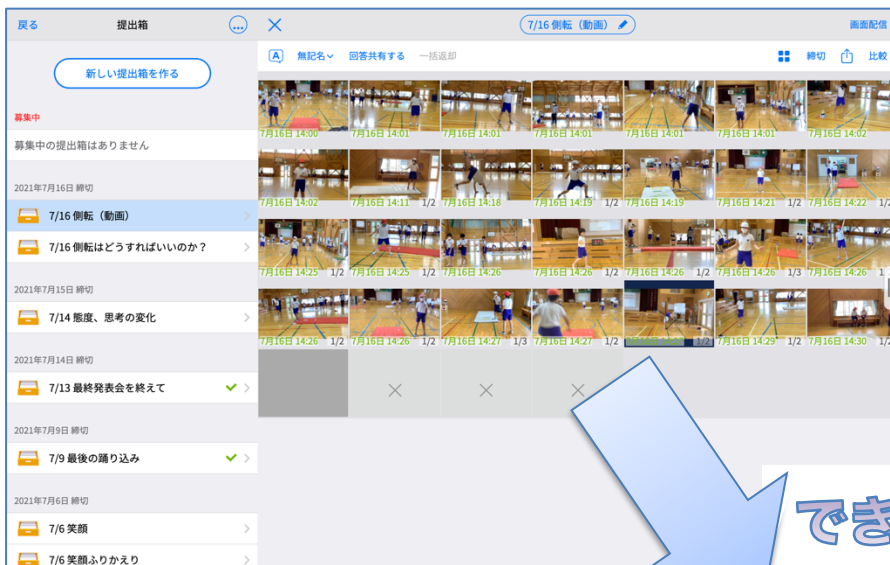
などとなって、子どもたちの学びをサポートしていました。



壁にタブレット端末を引っ掛けて踊りこむ一年生

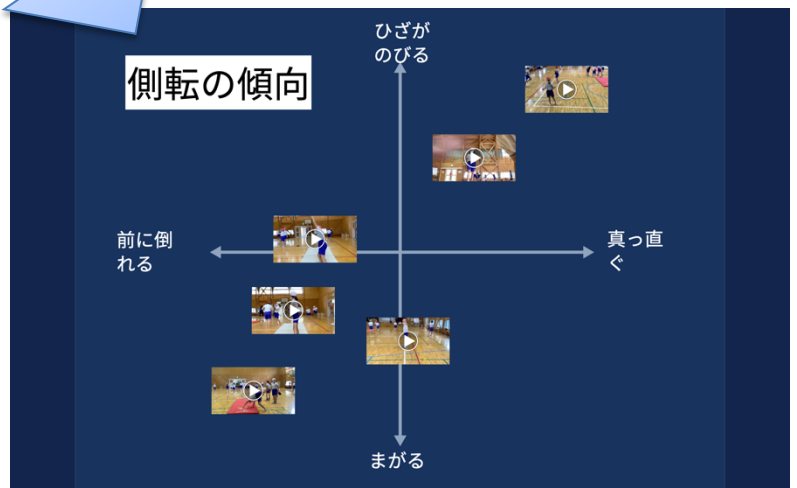
ICTは授業者がどこでどう使うかを整理して活用していけば、運動量が減るところか運動量が増えたように感じました。また体育授業は、マネジメント、学習指導、運動学習、認知学習の4場面に分類されますが、ICTを活用することにより、学習指導と認知学習がスムーズに行われ、結果として運動学習の時間も十分確保されました。(よく運動するので給水をこまめにとりました)

ここからは運動量と関係ありませんが

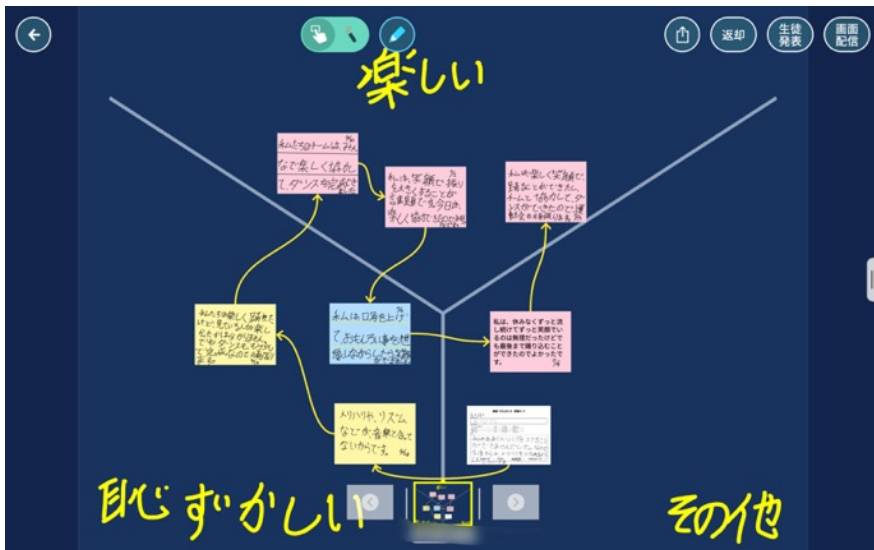


できればを二軸で分類

ダンスの後に1時間だけ「側転」の授業を行いました。技の出来栄を動画で提出してもらいましたが、送られてきた子どもたちの技の動画を一通り見てみると今までの自分になかった新たな考えが出てきました。今までも肉眼で一人ひとりをよく見ていたつもりですが、まだまだ自分の授業には改善の余地がたくさんあることに気づかされました。



単元後にダンス授業8時間の態度（楽しい・恥ずかしい・その他）の変化をYチャートで分類してもらいました。



日田市の端末では授業支援ツールとしてロイロノート・スクールが取り入れられています。ロイロノート・スクールにはたくさんのシンキングツールも用意されているため、子どもたちの運動技能の向上だけでなく、態度や思考・判断の面においても有効に授業で活用していきたいです。

ロイロノート・スクールにあるシンキングツール

思考スキル	シンキングツール	内容
① 順序付ける	座標軸 ダイヤモンド ランキング	複数の対象について、ある視点や条件に沿って対象を並び替える。
② 比較する	ベン図 データ チャート 座標軸 ダイヤモンド ランキング	複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を明らかにする。
③ 分類する	Yチャート	複数の対象について、ある視点から共通点のあるもの同士をまとめる。
④ 関連付ける ^{※2} (広げる)	ウェビング (イメージマップ)	複数の対象がどのような関係にあるかを見つける。ある対象に関係するものを見つけて増やしていく。
⑤ 多面的に見る 多角的に見る	Yチャート パタフライ チャート フィッシュ ボーン PMI くまで チャート	対象のもつ複数の性質に着目したり、対象を異なる複数の角度からとらえたりする。
⑥ 理由付ける (原因や根拠を見つける)	くらげ チャート データ チャート	対象の理由や原因、根拠を見つけたり予想したりする。
⑦ 見通す (結果を予想する)	フィッシュ ボーン キャンディ チャート KWL 情報分析 チャート	見通しを立てる。 物事の結果を予想する。
⑧ 具体化する (個別化する、分解する)	ピラミッド チャート (上から下)	対象に関する上位概念・規則に当てはまる具体例をあげたり、対象を構成する下位概念や要素に分けたりする。
⑨ 抽象化する (一般化する、統合する)	ピラミッド チャート (下から上)	対象に関する上位概念や法則をあげたり、複数の対象を一つにまとめたりする。
⑩ 構造化する	ピラミッド チャート (上から下) ピラミッド チャート (下から上) 情報分析 チャート	考えを構造的(網構造・層構造など)に整理する。
⑪ 要約する	プロット図	必要なものにしぼって、情報を簡単(シンプル)にする。
⑫ 変化をとらえる	同心円 チャート	視点を定めて変化を記述する。

※2 「関連付ける」には思考スキルの「広げる」も含まれています。